

古野満雄団長は、平成二十五年四月一日、鹿児島市消防団第十代団長に就任し、平成二十七年三月三十一日をもってご退任されました。

在任二年間の間に、消防団の活性化と組織力の強化に取り組み、特に、新生鹿児島市誕生十周年を迎えた平成二十六年度は、五町と旧市が真の一体となって躍進を遂げた一年間でした。消防局との連携・協力体制を一番に考え、最後の最後まで、消防団へのご協力をお願いしますと言葉を述べられて、五十四年の消防団人生を卒業されました。

退任後も、地域の交通安全役員、浄土真宗の総代等の重鎮として、さらには近代的な農業経営者として多忙の毎日が待っていると同っております。いつまでもお元気で、今後消防へのご指導お願い申し上げます。

